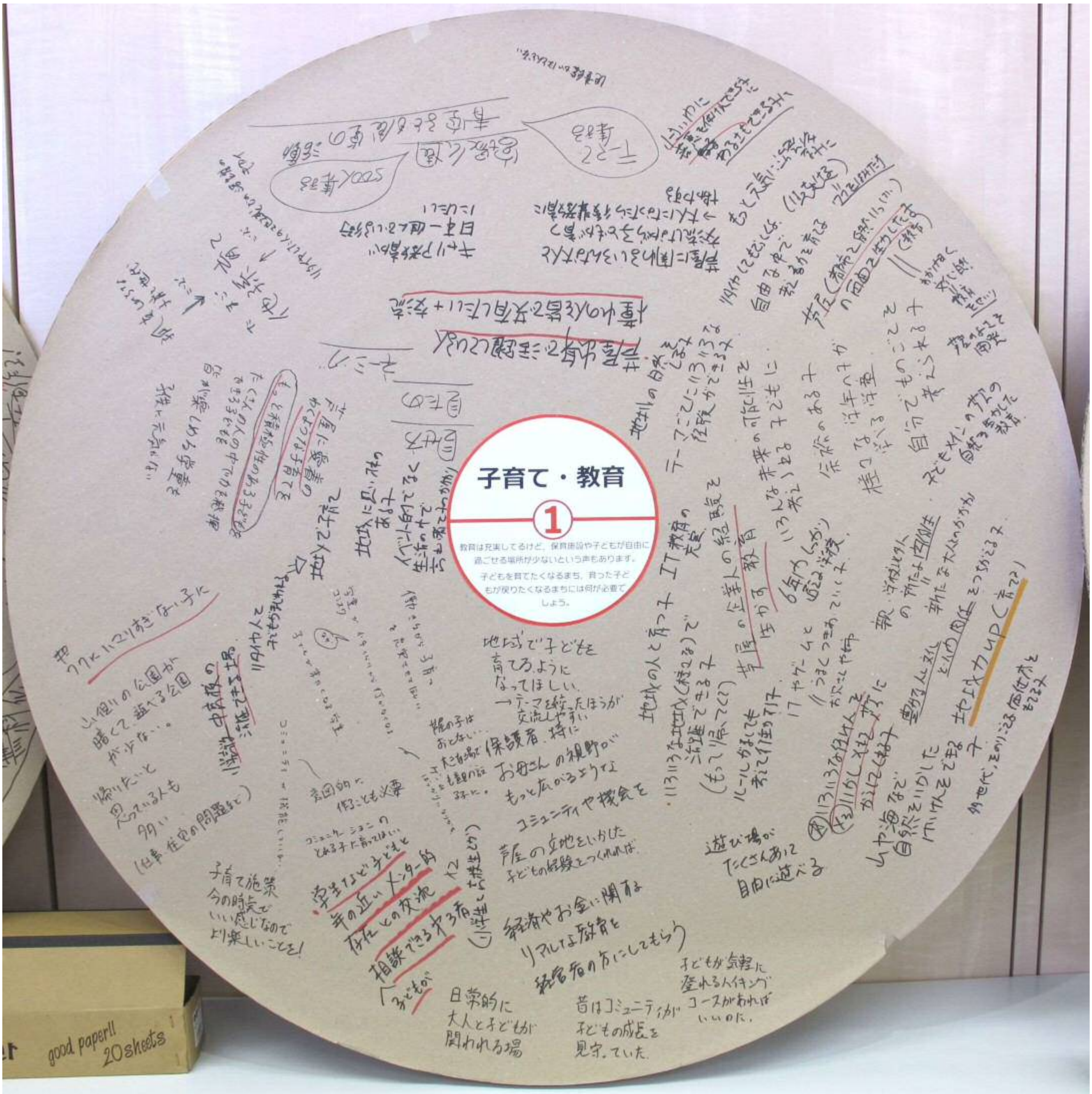
子育て・教育
1
教育は充実してるけど、保育施設や子どもが自由に過ごせる場所が少ないという声もあります。
子どもを育てたくなるまち、育った子どもが戻りたくなるまちには何が必要でしょう。
地域で子どもを育てるようになってほしい。
→テーマを絞ったほうが交流しやすい
保護者、特にお母さんの視野がもっと広がるような
コミュニティや機会を
芦屋の立地をいかした子どもの経験をつくれれば。
経済やお金に関するリアルな教育を経営者の方にしてもらう
遊び場がたくさんあって自由に遊べる
子育て施策 今の時点でいい感じなので より楽しいことを!
日常的に大人と子どもが関われる場
昔はコミュニティが子どもの成長を見守っていた。
子どもが気軽に登れるハイキングコースがあればいいのに。
good paper!! 20sheets

景観・居住環境
2
きれいな街並みと自然が芦屋の魅力の源泉ですが、空き家や建て替えなども増えてきました。
住み続けたくなる居住環境を維持するためにはどうしたらいいでしょうか。
芦屋らしい
マンション・一軒家
ゆとり建てる
色の統一
アースカラー
電柱 電線の地中化
リノベーション → 価値上げる
古い建物をいかす
学生の力を活かす
公園
ドッグラン解放
スクラップ&ビルドはダメ
→リノベーションが良い
空き地に駐車場はダメ
自転車専用道路
高層建築物の建設の規制
無電柱化
SouKeiNEWS

自然
3
山・川・海、街中の緑など、自然が各所に感じられる県庁。
人と自然とのつき合い方はこれからどうしていけば良いでしょうか？

文化
4
歴史・芸術・文化のハード・ソフトが豊かな芦屋ですがあまり知られていません。豊かな文化資源はこれからどのように活用していけば良いでしょうか?
細雪コース
村上春樹コース
谷崎コース
文化＆グルメツアー
SNSとか広報
CGで昔の町を復活
ミュージアムバス
ばえるやつ!!
カフェ＆施設めぐりをインスタにあげたら、ステッカーとか特典があり。
魅力的なコースマップをつくる
芦屋の有名スイーツ店
美術館の無料化
参加型の行事を作る!
美術館 博物館 の連携 がない
美術館へ行かない!
小さい頃から文化に触れていることが大切。
VS神戸で勝る所?
文化情報の発信
村上春樹は強い
PR
原 望子

安全・安心
5
犯罪の少ない安全なまちですが、今後も治安を維持していくためにはどうしたらいいでしょうか。また、地震や台風などの自然災害は市民共通の心配事。災害から市民の命と財産を守るにはどんな方法があるでしょうか。
防災訓練を
もっとまとまってやるべき!
山側 ⟺ 海側
つながりをもつべき
各地域で
入ってもらえるような
ルールづくり。
そもそも
自治会に入らない人がいる。
自治会→市
防犯カメラの活用
どこにあるかわかりにくい、知らない人が多い。
市民にPR
自治会たよりに書いてあることも
↳町ごとの情報しかわからない。
顔が見える 分かる状態になるよう!!
ポストにたまっていると確認している地域
安否
治安 防犯→
防災→ ハードソフト
情報 教育 訓練

コミュニティ
6
高齢化・人口減少の波のなかで、人のつながりは変わりつつあります。
今後どのようなコミュニティが必要でしょうか。また、どのように築いていけばよいでしょうか。
町内会や自治会など?!
どこにあるの?! 掲示板等?
老人会とは別
商工会
個人事業主が集まるコミュニティとか
青年会
コミュニティの目的の違い
人口減少
転入をそく進に必要なものは?!
若い人はどんなことに興味もってるの?!
転入した人に
「自治会って何」カラーパンフ
負担のかからないやり方
方法
転入して3～4年
入りにくい街のように
どんなコミュニティがあるかわからない
必要なもの
若い人が集まると
同じメンバーばっかり
定住してない人でも入れるコミュニティを
ワークショップを増やす

行政施策
7
財政も厳しくなって市の将来は不透明に見えます。
これからの市役所はどうあるべきでしょうか。
市民は市役所とどのように
協働できるでしょうか。

生活利便
8
公共施設はある程度充実していますが、地域間の移動が不便なところもあります。
市民のだれもが不便なく暮らしていくためにはどうしたらいいでしょうか？

商業・産業
9
おしゃれなお店は多いけど生活に密着した
お店はあまりないようです。
普段の暮らしに役立つお店や、生業の場と
しての産業はどうあるべきでしょうか。

共　生
10
まちには子どもから高齢者、障がいのある人、外国人、性的マイノリティである人たちなど、様々なバックグラウンドを持つ人たちがいます。多様な市民が自由でこころ豊かに暮らしていけるまちにするには何がポイントとなるでしょう。
地域の価値上げる
知る
環境 機会をつくる
宗教の自由
自分と異なるものへの不安
土壌があればよいな
アイディアをもらつだしあう場をつくる
ネガティブ要素 → ポジティブ要素に
マイノリティへの支援を考える
子ども
HUB
PR